

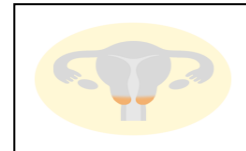
まちのくすりやさん 第21号

今回のおはなし

子宮がん検診

ザ・タバコ

Q&A



早期発見が大切！

子宮がん検診を受けましょう

	子宮頸がん	子宮体がん
子宮のどの場所のできるのですか？	●子宮の入り口である頸部の上皮(表面の細胞)から発生します。	●子宮の奥にあたる体部のうちの内膜から発生します。内膜は生理の時にはがれてしまうので、閉経前の女性には子宮体がんの発生は多くありません。
何歳の人に多いのですか？	●30歳代から40歳代で多く診断されています(10万人あたり30~40人)。 ●40歳以上では年々減っていますが、20歳代から30歳代では逆に増えています。 ●1年間に約7,000人が診断され、約2,000人が亡くなっています。	●50歳代から60歳代で多く診断されています(10万人あたり15~20人)。 ●以前は少なかったのですが、全ての年齢層で年々増えています。 ●1年間に約5,000人が診断され、約1,000人が亡くなっています。
どんな人がなりやすいのですか？	●ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が発がんとの強い関係があります。よって、活発な性活動や、性交渉の相手が多いほどリスクが高くなります。 ●また妊娠・出産回数が多い方ほどなりやすいといわれています。 ●喫煙者でもリスクが高くなります。	●閉経以降にリスクが高くなります。また、ホルモン補充療法を受けたり、子宮内膜増殖症がある方などでなりやすいといわれています。 ●不規則な月経の方、無月経や排卵異常のある方、妊娠や出産の経験がない方がなりやすいといわれています。 ●肥満、高血圧、糖尿病のある方ではリスクが高くなります。

出展: 国立がんセンター がん対策情報センターより抜粋

【浦安市からの情報】

対象: 頸部がん: 市内在住の20歳以上の女性

体部がん: 市内在住の20歳以上の女性で有症状者とハイリスク者など医師が必要と認めた方

日程: 誕生月とその翌月(ただし、3月生まれの方のみ、2月と3月)

受けられなかった方は、年度内(4月から翌年3月まで)に1回可

場所: 市の指定医療機関 持ち物: 健康手帳、健康保険証

申込: 受付時間等、直接医療機関に確認して下さい。

個(検)診実施医療機関など詳細につきましては、浦安市のホームページをご覧ください。

<http://www.city.urayasu.chiba.jp/a001/b010/d02900333.html>

問い合わせ: 健康増進課 047-381-9059

ザ・タバコ

軽いタバコほど危ない！！

タバコの箱に表示されるタールの値は、人工喫煙装置を用いて1分間に1回、2秒間35mlをすった時の想定の数値ですが、実際に人が吸った場合の吸収量は、この数値より大幅に超えます。

また、軽いタバコほど指でふさがる所に沢山穴があいていますが、喫煙者はその穴をふさいで吸ってしまうので、濃いニコチン、タールを摂取するのと同じこととなります。

それに、軽いタバコに変えると、本数が増えたり、深く吸い込んだりするので、肺の奥に肺がんができやすくなり、一酸化炭素などは、むしろ摂取量が増加するといわれています。一酸化炭素に長時間さらされると、動脈硬化や心筋梗塞、脳梗塞などの原因となります。

【浦安市からの情報】

市では20歳以上の市民を対象に禁煙相談を実施しています。ご希望の方はお気軽にお問い合わせ下さい。(健康増進課 TEL:047-381-9059)



花粉症について

うっとうしい花粉の時期がやってきました。環境省が平成21年1月30日に発表した予測によれば、全国の飛散量は、平均並みかやや多め、関東の西部は、昨シーズンと比べると、1.5倍程度に増加するそうです。花粉対策としては、まずは、花粉の侵入をブロックする事が重要です。めがねをつける、目を洗う、室内に入る前にブラシを使って払い落とす、室内に洗濯物を干す、窓の開閉は必要最低限にする等、手段を講じるといいでしょう。医療機関に早めに行くことも対策の一つです。また、花粉対策に新製品が続々発売されていますので、症状に合ったグッズを選んで下さい。



救急箱を用意していますか？いざという時、役に立つように常備薬をまとめて整理しておくといいでしょう。お気軽にかかりつけの薬剤師にご相談下さい。

ご意見、ご質問、ご感想など、お気軽にお寄せ下さい。

(社) 浦安市薬剤師会 〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812 (月~金:10~15時)

Fax 047-355-6810

メールアドレス yakuura@violin.ocn.ne.jp